

まさゆき新聞

M A S A Y U K I S H I N B U N

編集・発行：サウンド&ミュージック クリエーション

まさゆき倶楽部事務局 東興華空間 目黒区柿の木坂3-3-1 TEL03-3414-7562 FAX03-3410-5130

ようやく秋の気配が感じられる今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

夏には北海道、九州他各地で楽しい時間が多くあり、この秋のコンサートに向けて、エネルギーを蓄えて参りました。十一月には初の南米公演、そして十二月にはリサイタルも沢山ありますので、お楽しみ頂ければと思っております。

又、新しいCDも何枚か発売されたので併せてお聴き頂ければ嬉しく存じます。

では又、コンサート会場でお会いしましょう。

二〇〇二年九月二十三日 東京にて

木野雅之

日本フィル

ヨーロッパツアー

二〇〇二年三月八日(金)晴

ロンドン London

桜の花がようやく咲き始め、春の気配も感じられるロンドンから我々のツアーはスタートとした。二日前に着いたメンバーは、それぞれ前日のリハーサルの後、午後を思い思いに過ごしたが、私はヴァイオリンの西村優子さん、ハープの松井久子さんと、それこそ春の訪れを感じながらキューガーデンズで楽しんだ。

今夜の公演は、ジャパン2001のイベントの一つとして重要なコンサート

ートとなるもので、マスコミを初めてする多くの方々から非常に注目を浴びていた。マエストロ・ネーメ・ヤルヴィ氏のもとソリストに諏訪内晶子さんを迎えてのロイヤルフェスティヴァルホールでの演奏。お世辞にも響きは良いとはいえないが、歴史あるホールでの開幕。多くの拍手を受け、幸先良い一夜であった。終演後に駆けつけてくれた友人達、思えば私ももうこの地に住んで二十年、いろいろな出会いがあり、育ててくれたロンドン、幸せな夜であった。

二〇〇二年三月九日(土)雨・強風

マンチエスター Manchester

朝、八時半にホテルを出発、ユーストン駅までは十分程。ここから汽車でマンチエスターに向かった。天気は朝のうちには晴れていたのだが、やはり北へ向かうにつれ寒くなってきた。パーミ

ンガムで思いがけない事故。電気系統の故障により、列車がストップしてしまった。全員下車し、次の列車を待つ事に。しかし次の列車でもスタフオードでさらに乗り換えに。イギリスに住んでいる私にとつては、よくある事なのでさほど驚かないが、特に今日はひどかった。結局十六時過ぎにマンチエスターに到着。しばしの休息の後、すぐリハーサルとなった。幸いホテルの目の前がホールで助かった。

今夜はピアノリスト、フランソワ・フレデリック・ギイを迎えては比べようのない程の良さで、素晴らしかった。終演後は、近くのパブへ。地元マンチエスター・ユナイテッドのサッカー

チームが勝ったようで、騒がしかった。

二〇〇二年三月十日(日)晴

ニューキャッスル Newcastle

昨日の列車のトラブルで懲りたというわけではないが、ニューキャッスルへはバスの方が便利であった。休憩を含め四時間程の旅。結構きついですが、車窓は美しく心にしみる。

ニューキャッスルの町は大変古く、昔の建造物が多く残っている。だが駅はどことなく近代的になっており、一見すると不思議であるが、そんな街とは馴染んでいる。ホテルはなかなか良い眺めで、しかも私の部屋はセミスイートであった。ゆつくりくつろぎたいが、そうもいかず会場へ向かう。

今日のホールは古くて、しかも楽屋が大変狭く、指揮者、ソリスト以外は個室が無い状態であった。男性楽屋になぜかコーヒーや紅茶が置いてあるせいか、女性全員が楽屋とは思わず、うっかり入ってきてしまうハプニングも。プロコフィエフのピアノ協奏曲第三番の初日ではあったが無事終了。

ホテルの近くはどこも飲めず、見つけた日本の居酒屋で久しぶりの和食！いよいよ明日はドイツである。

二〇〇二年三月十二日(火)晴

ヴェルヘルムスハーフェン Wilhelmshaven

前日は移動日でプレーメンに入った。この素敵でかわいらしいお店の沢山ある町は、随分前に観光で一度訪れているが、ドイツ室内管にいる友人の村田夫妻に案内してもらい、改めて良い印

象を持った。彼等の家にもしばしおじやまし、久しぶりの再会と、くつろぐ時を過ごした。

今朝は、楽譜屋で沢山の譜面を仕入れ、午後にはヴィルヘルムスハーフェンに向かった。六年前にも訪れた事のあるこの北辺の港町。近づくにつれ、思い出される景色が目に入る。

いよいよ今日からは、我らがコバケンの登場である。前日にこちらに入った様だが、元氣そうである。ゲネプロをしっかりとやっただけ、少し長めの休み。本番はイギリスよりも三十分遅く、八時開始である。もともと、一時間の時差もあるが、会場は満席で、すごい反応である。

終演後は、全員によるスタンディングオベーション、嬉しいスタートとなった。バスで再びブレーメンへ。今夜はとても疲れた。

二〇〇二年三月十三日(水)雨

オズナブリュック Osnabrück

ブレーメンには大変有名なマツホルドという楽器屋があり、午前中ヴァイオリンを見に出かける。早めの昼食を村田家で馳走になった後、市電でホテルへ戻る。十三時にバスで出発、オズナブリュックへ向かう。途中渋滞もあったが、無事到着。今夜は初のシエヘラザードの日、練習にも身が入る。ホールはお世辞にも良い響きとは言えないが、何とかベストを、と思う。どうやら今夜も満席の様である。

ホールの近くに珍しくモンゴル料理の店を発見！テイクアウトで腹ごしらえする。二十時開演、やはりホールは一杯で

ある。芥川のトリプティック、昔ドイツで演奏した事があり、懐かしい曲である。グリーグの後、後半シエヘラザード！何度弾いても気分が良いが、ドイツの聴衆にはどのように聴こえるのか？終演後、聴きに来てくれた村田夫妻の顔を見てホッとす。終演後は、ビールフェルトへ。ホテルで頂いたワインで乾杯した。

二〇〇二年三月十四日(木)晴時々曇り

ビールフェルト Bielefeld

城が近くにあり、どことなくのんびりとした町である。ホテルは駅のすぐ前、鉄道に興味のある私にとっては、このうえないロケーションである。模型屋も思っていたよりも充実し、品数が揃っていた。しかし、この後のミュンヘンもあるのが買うのは控えた。

ホールは車で十分程だが、ホテルのすぐ裏から地下鉄の様な市電も出ており、二駅目、乗ってみたらあつという間に着いてしまった。駅のすぐ裏がこれまたホール。周りはこれといって何もないが、シューボックス形、なかなか良い響きで、どことなく旧東ドイツを思わせる様な雰囲気がある。

コンサートはエキサイティングのうちには終わったが、最後から二つ目の音で何とE線が切れた。それにしても今夜は特に疲れた。早めに休む事にしよう！

二〇〇二年三月十五日(金)曇りのち大雪

ブラウンシュバイク Braunschweig

前日までの疲れのせいだろうか、午前中は部屋でゆっくり。それでも気分

の優れないままバスで出発。次の公演地、ブラウンシュバイクへ向かった。

約三時間のドライブ。車窓が綺麗な移動、狭い車内での事ゆえ、正直言って結構辛い。今日はホテルに寄らず、直接ホールへ。

ゲネプロの後、すぐそばにある中央駅へ出かけた。入ってすぐドイツ国鉄の模型が飾ってあり、早速コインを入れて動かして遊び、しばし疲れを忘れる。三日連続での同じプログラム。辛いが、何とか聴衆の拍手に応える。今夜も一杯であった。

終演後、再びバスで山の上のブラウンラーゲ (Brunlage) に移動。何と大雪であった。広いドイツ、様々な天気があるものだと感じる。とても素敵なスキーリゾート地のホテル。短い滞在を楽しむ事としよう！

日本フィルヨーロッパツアープログラム

リムスキーコルサコフ	シエヘラザード
ブルッフ	ヴァイオリン協奏曲第1番
シベリウス	交響曲第2番
チャイコフスキー	交響曲第4番
プロコフィエフ	ピアノ協奏曲第3番
グリーグ	ピアノ協奏曲
	他

二〇〇二年三月十六日(土)晴

カールスルーエ Karlsruhe

スイートの部屋のほとんどを使えない程で残念だが、午前十時十分前にはゲッティンゲン駅へ向かう。本日はこの様なリゾート地で一日ゆっくりしたいのだが、今日はカールスルーエ公演。五日連続での公演、一番きつい所である。ゲッティンゲンより珍しく鉄道での移動。インターシティと呼ばれるドイツの新幹線で、なかなか快適である。

カールスルーエの町は、宮殿と公園のある大変美しい所で、見所も沢山ある。駅より一人のみトラムで少々町を見学した後、ホテルへ。ホールへも歩いて行ける距離である。

今日はプロコフィエフの協奏曲第三番十チャイコフスキー交響曲第四番の日、しっかりとゲネプロが必要である。力を振り絞っての演奏、無事五連続の公演を終えた。

明日は休みだと思いと少々気も楽になり、朝四時近くまで石井さん達と飲んだ。

二〇〇二年三月十八日(月)晴

ミュンヘン München

ロンドンに次いで重要な今回の大都市、ミュンヘンには前日入り。マエストロ小林主権の晩餐会には大勢の楽員、日本のマスコミの他、ミュンヘン在住のラドスラフ・シュルツ、田中晶子夫妻にも久しぶりにお会いし楽しいひとときを過ごした。

今朝は快晴、町を散策し、楽しむ。楽譜屋もだが、今日は模型屋にも行かねばならない。結局、ROCO製のレ

ールバスを二輛買った。
一度ホテルへ戻り、荷物を置いた後、ホールへ。すぐ目の前なので有り難い。しかし五年前にも弾いているガスタイクホールだが、響きが良くわからず、弾きにくい！録音も入るとの事で、結構皆堅かったが、何とかシエヘラザードを弾き終える事が出来た。
終演後、ドイツ最後の夜を、ホルンの日高君の誕生日祝いで仲間で飲む。いよいよ明日は、初のエストニア旅行である！

二〇〇二年三月二十日(水)雨

タリン Tallinn

初めて降り立ったエストニアのタリンは、さほど寒い事もなかった。空港ですぐ買い求めたテレカは、日本に電話をほんの一分位かけただけで無くなった。五十クローンのカードだから、およそ一分で四〇〇円という計算になり高い。
ホテルは十五分位の道のり。旧共産主義時代の物とわかるバスやトラムが多く目に入る。町中は近代化が大分進んでいる様である。早速市電に乗って郊外の終点トンデイへ。ここで昔ながらの風景と美しい夕日に感動。夜はエストニア料理。鮭のフライと肉料理のミックス、地ビール、きのこのスープ。地ビールはなかなか美味しいもので、値段は二五〇クローン、約二〇〇〇円であった。

さて翌日は午前中に市内散策、旧市街は美しい建造物が多い。
コンサート会場はホテルから歩いてすぐの所。小さいが素晴らしい音響に感動。コンサートは大成功で、ヤルヴ

イ氏も大変満足そうであった。
気分良く終えた初のエストニア公演、明日も楽しみである。

二〇〇二年三月二十一日(木)曇りのち晴

タルトゥー Tartu

エストニア第二の都市、タルトゥーでの公演の為、十時三十分はタリンを出発。この国の鉄道は信用出来ないらしく(というよりもタルトゥーへは一日二本しか走っていない!)バスでの移動。高速道路も全体の十分の一しかなく、片道一車線の所を延々と行く。途中、最近出来たらしい風車小屋を改造したバーの他は、ただひたすら何もない所に行く。バスの停留所がある所を見ると、来るのかもしれないのだが、ほとんどそれらしい気配がない。
タルトゥーは大学の町で、人口は十万人。駅はアメリカ西部開拓時代を思わせる様なものすごく古い作りで、しかも無人。夕方十六時にタリン行き最終(二本目)では、使えるはずもない。全く驚きである。タリンに比べるとやはり物価は少し安いようである。
ホールは近代的で綺麗な所であった。今夜はコバケンのもと、芥川、グリーグ、チャイコフの四番であった。
終演後、バスで再びタリンへ帰る。非常に疲れた。

二〇〇二年三月二十二日(金)

曇りのち雨時々雪

タリン Tallinn

今ツアー中、一番の寒さ、風も強い。午前中は、旧市街や駅を見て過ごす。

今日は、いよいよ最終公演である。長いようで短い。しかし今回はさすがに非常に疲れた旅であった。一昨日と同じ素晴らしい会場、夕方リハーサル。後、ホテルでしばし休息。
昨日のプログラムのうちコンチエルトはプロコフィエフの協奏曲第三番に。ギイ氏の素晴らしい演奏には本当に感動した。それにしても大変熱狂的な聴衆。コバケンも満足そうな表情である。エストニアでのこの感動は一生忘れないであろう。

ロビーでの軽い打ち上げの後、ホテルへ帰ってからもしっかりと全員での食事。明日、私個人速くスイスへ向けて発たねばならないのも忘れて、皆とこの喜びを分かち合いたい気持ちであった。

ピアノ 春夏秋冬

— トリオミニストレル —

木野雅之(Vn)小川 剛一郎(Vc)北住 淳(Pf)

¥3,000 (税込)
Go Musique

2002-1
大絶賛発売中

..... CD発売のお知らせ

伊福部 昭 作品集 ヴァイオリン ソナタ

木野雅之(ヴァイオリン) 木野真美(ピアノ)

Mittenwaldレーベルより 10月発売予定

VIOLIN & PIANO DUO CONCERT デュオコンサート

VIOLIN 木野雅之 PIANO 依田正史

2002年12月17日(火) 7:00pm. (6:30開場) サントリー小ホール ¥5,000(全席自由)

プログラム

- A. ウェーベルン：4つの小品
- C. フランク：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ A-Dur
- F. リスト：ヴァイオリンとピアノによる「悲しみのゴンドラ」
- O. レスピーギ：ヴァイオリンソナタ h-moll

学生・まさゆき倶楽部・白馬ミュージックセミナー参加者の方は
2割引(¥5,000→¥4,000)

お申込み/サウンド&ミュージック クリエーション
F A X : 044-788-1727
E-mail : smusic.c@dream.com

木野雅之スケジュール 2002年10月～2003年3月

	日時	講演名	場所	#・共演者 b・曲目等
☆	10/5(土)18:00～	木野・瀬木 ネイチャーワールドコンサート	東京 保谷こもれびホール	# 佐山 雅弘(ピアノ)他 b サラサーテ チゴイネルワイゼン他
	10/16(水)19:00～	日フィル関西・中国公演	京都 コンサートホール	# 小山実推恵(ピアノ)他 b ドヴォルザーク 新世界他
	10/17(木)19:00～		島根 益田 石西県文	
	10/18(金)18:30～		山口 市民会館	
	10/24(木)19:00～	日フィル エスポワールコンサート	東京 トツパンホール	# 趙静(チェロ)他 b 吉松 島は静かに他
	10/30(水)	室内楽コンサート	栃木 那須二期倶楽部	# 未定 b 未定
	11/8(金)19:00～	第14回 日フィル大宮定期演奏会	埼玉 ソニックホール	# 金 聖響(指揮)他 b ミヨウ・スカラムーシュ他
	11/9(土)18:00～	第182回 日フィル横浜定期演奏会	神奈川 みなとみらい	
	11/14(木)19:00～ 11/15(金)19:00～	第545回 日フィル定期演奏会	東京 サントリーホール	# ハラダ タカシ(オンドマルトノ)他 b メシアン トゥーランガリラ交響曲
☆	11/16(土)18:00～	リサイタル	長野 夢科華空間	# 水月 恵美子 b リー 雪 他
☆	11/24(日)	ヴェネズエラカラカス響 コンサート	ヴェネズエラ カラカス	# カルロス リアズエロ(指揮) b ラロ スペイン交響曲他
☆	11/29(金)	リサイタル	山梨 石和アンサンブルホール	# 依田 正史(ピアノ) b リスト 悲しみのゴンドラ他
☆	12/1(日)14:30～	リサイタル	大阪 阿部野区民ホール	# 吉山 輝(ピアノ) b レスピーギ ソナタ他
	12/5(木)19:00～ 12/6(金)19:00～	第546回 日フィル定期演奏会	東京 サントリーホール	# 井上 道義(指揮)他 b プロコフィエフ シンデレラ他
☆	12/8(日)	リサイタル	福岡 博多	未定
	12/14(土)18:30～	日フィルコンサート	栃木 宇都宮市文	# 小林 研一郎(指揮)他 b ベートーヴェン 第九他
	12/15(日)15:00～	日フィルコンサート	東京 サンパール荒川	
☆	12/17(火)19:00～	リサイタル	東京 サントリー小ホール	# 依田 正史(ピアノ) b リスト 悲しみのゴンドラ
☆	12/20(金)19:00～	日フィルコンサート	東京 府中の森	# 錦織 健(テノール)他 b ベートーヴェン ロマンズ第2番他
	12/21(土)18:00～	第183回 日フィル横浜定期演奏会	神奈川 みなとみらい	# 緑川 まり(ソプラノ)他 b ベートーヴェン 第九他
	12/22(日)14:00～	第128回 日フィルサンデーコンサート	東京 芸術劇場	
☆	12/23(月)14:00～	日フィルコンサート	東京 文京シビックホール	# 栗林 朋子(アルト)他 b ベートーヴェン ロマンズ第2番他
☆	12/24(火)	クリスマスコンサート リサイタル	山形 天童滝の湯	# 木野 真美(ピアノ) b シュニトケ きよしこの夜他

2003年

☆	1/11(土)	リサイタル	埼玉 久喜市文化会館	# 小松 亮太(バンドネオン)他 b ハチャトリアン 剣の舞他
	1/17(金)	阪神大震災 チャリティーコンサート	大阪 高槻	# 三原 明人(指揮)他 b 十河 木漏れ日、そして祈り他
☆	1/18(土)	世田谷交響楽団 コンサート	東京 芸術劇場	# 三河 正典(指揮)他 b バガニニ 協奏曲第6番他
	1/25(土)	ラスカ ニューイヤーコンサート	神奈川 平塚ラスカ	未定
	1/30(木)	日フィル 都民フェスティバル	東京 芸術劇場	# 藤岡 幸夫(指揮)他 b チャイコフスキー 白鳥の湖他
	2/2(日)14:00～	第130回 日フィルサンデーコンサート	東京 芸術劇場	# 岸本 カ(バス)他 b 未定
	2/6(木)19:00～	第281回 日フィル名曲コンサート	東京 サントリーホール	# 田部 京子(ピアノ)他 b ベルリオーズ 幻想
	3/7(金)19:00～	第16回 日フィル大宮定期演奏会	埼玉 ソニックホール	# アレクサンドル ラゼレフ(指揮)他 b チャイコフスキー 交響曲第5番他
	3/8(土)18:00～	第185回 日フィル横浜定期演奏会	神奈川 みなとみらい	
	3/13(木)19:00～ 3/14(金)19:00～	第548回 日フィル定期演奏会	東京 サントリーホール	# 小川 典子(ピアノ)他 b ラフマニノフ ピアノ協奏曲第1番他
	3/16(日)14:00～	日フィルコンサート	東京 オペラシティ	# 現田 茂夫(指揮)他 b 未定
	3/27(木)19:00～	日フィル特別コンサート	東京 芸術劇場	# 宮川 泰(指揮)他 b 未定
	3/30(日)14:00～	第131回 日フィルサンデーコンサート	東京 芸術劇場	# 宮川 泰(指揮)他 b 未定